

かとり 議会だより

第6号

平成19年8月15日

発行 香取市議会
編集 議会報編集特別委員会

本号の概要

- ☆質問通告……………2P
- ☆市政のここがきたい…2P～5P
- ☆常任委員会の審査報告…6P～7P
- ☆二つの意見書提出……………7P
- ☆上程議案等議決結果……………8P

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127 電話 0478(50)1217 FAX 0478(54)1882

6月定例会

一般会計補正予算など15議案を可決・承認・同意

香取市名誉市民条例を制定

平成19年6月定例会は、6月6日(水)から21日(木)までの16日間にわたって開かれました。本定例会に提出された議案は10件、諮問3件、発議案2件は、いずれも原案のとおり可決・承認・同意されました。

今期定例会は6月6日に招集され、開会後、会期を21日までの16日間と決定。その後、歳入歳出予算に9953万9千円を追加し、補正後の総額

を269億6953万9千円とする一般会計補正予算、香取市名誉市民条例の制定、国民健康保険税・市税・佐原市、小見川町都市計画税条例の一

部改正など議案第1号から第8号を議題とし、市長より提案理由の説明が行われました。8日は初めに議案第1号から第7号を議題とし、3名の議員からの質疑の後、各常任委員会へ審査を付託しました。

次に、今期定例会で受理した請願8件、陳情2件を議題とし、各常任委員会に審査を付託しました。

14日は4名の議員が一般質問を行いました。その後、追加提案された工事請負契約の締結にかかわる議案第9号・第10号に対し、市長より提案



香取市民プール(香取市与田浦)

理由の説明が行われました。15日は4人の議員が、18日は3人の議員が一般質問を行いました。次に、議案第9号・第10号を議題とし、2名の議員からの質疑の後、各常任委員会に付託しました。



改築を行う、香取駅待合室

防災行政無線システム統合に伴う設備更新工事・小見川中学校校舎耐震補強工事請負契約締結案を可決

6月定例会の日程

- 6日(水) 本会議
- 8日(金) 本会議
- 11日(月) 福祉環境常任委員会
総務企画常任委員会
- 12日(火) 建設常任委員会
経済教育常任委員会
- 14日(木) 本会議(一般質問)
- 15日(金) 本会議(一般質問)
- 18日(月) 本会議(一般質問)
- 19日(火) 総務企画常任委員会
経済教育常任委員会
- 21日(木) 本会議

21日は初めに、議案第1号から第7号、第9号・第10号を議題とし、各常任委員長から委員会における審査内容・結果が報告された後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

また、議案第8号、諮問第1号から第3号の人事案件については、所定の手続きを省略し採決の結果、いずれも原案のとおり同意されました。次に、請願第3号・第4号及び第8号から第11号、継続

可決された主な議案

議案第1号 平成19年度香取市一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に9953万9千円を追加し、補正後の総額を269億6953万9千円とするもの、主な補正内容は、浦安市のJR京葉線新浦安駅前立地するダイエー新浦安店内に設置するアンテナショップにかかる運営協議会負担金及び店舗借上料等に996万4千円、GPS携帯電話を活用した観光情報を配信するふるさと回遊サポーターシステム構築事業委託料に1000万円、香取駅改築工事負担金に1500万円、小見川スポーツセンター改修工事費及び備品購入費等に645万7千5百円など。

議案第2号 香取市名誉市民条例の制定について
合併前の旧佐原市・旧小見川町・旧栗源町で条例化されていた名誉市・町民条例を香取市として新たに制定するもの。

議案第3号 香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
基礎課税額の限度額53万円を56万円に改正。不均一となっていた応益割の軽減を整理するもの。

議案第8号 教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
香取市教育委員会の委員として、根本和典氏(香取市府馬2797番地)を任命することの同意を求めもの。

議案第9号 工事請負契約の締結について
(防災行政無線システム統合に伴う設備更新工事)
香取市防災行政無線システム統合に伴う中継局設備設置及びシステム整備等を、スイス通信システム株式会社(千葉市中央区)と一般競争入札により1億5109万5千円で契約をすることについて議決を求めもの。

議案第10号 工事請負契約の締結について
(香取市立小見川中学校校舎耐震補強工事)
香取市立小見川中学校校舎耐震補強工事を、石井工業株式会社(香取市佐原)と指名競争入札により1億6044万円で契約をすることについて議決を求めもの。

審査請願第1号を議題とし、最後に、発議案第1号・第各常任委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、請願第3号・第4号及び第8号・第9号、継続審査請願第1号は不採択。請願第10号・第11号については採択とすることに決しました。

一般質問

市政のついでがきたい。

6月定例会の一般質問は、6月14・15・18日の3日間行われ、11人の議員が質問を行いました。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

旧新島村附洲新田泪川4500坪の払下げについて

吉川昭治議員

問 各集落に設置された不燃物置き場周辺に何者かによって持ち込まれたゴミの処分は、地元地区の皆さんにお願いをしている。

答 各集落に設置された不燃物置き場周辺に何者かによって持ち込まれたゴミの処分は、地元地区の皆さんにお願いをしている。

問 市内循環バス計画の進捗状況は。

答 各集落に設置された不燃物置き場周辺に何者かによって持ち込まれたゴミの処分は、地元地区の皆さんにお願いをしている。

問 香取市公共交通体系検討委員会、基本方針の確認が終了した。早急に、基本方針に沿った検討を進め、報告書としたい。

答 香取市公共交通体系検討委員会、基本方針の確認が終了した。早急に、基本方針に沿った検討を進め、報告書としたい。

問 大倉流れ川改修工事の進捗状況等について。国道の手前にある某家の屋敷がかなり食い込んでいるが。

答 大倉流れ川改修工事の進捗状況等について。国道の手前にある某家の屋敷がかなり食い込んでいるが。

問 JR東日本と県に工事内容説明後、11月以降に工事を実施したい。

答 JR東日本と県に工事内容説明後、11月以降に工事を実施したい。

問 旧新島村附洲新田泪川4500坪の払下手法等進捗状況等について。

答 旧新島村附洲新田泪川4500坪の払下手法等進捗状況等について。



水郷おみがわ花火大会

問 学校の統廃合はあるのか。伊能

答 学校の統廃合はあるのか。伊能

問 行政協力員、区長等は多忙すぎる。

答 行政協力員、区長等は多忙すぎる。

問 行政協力員、区長等の待遇等(区長多忙)について。

答 行政協力員、区長等の待遇等(区長多忙)について。

問 事務の軽減と統一化を図り、手当等は20年度から統一する。

答 事務の軽減と統一化を図り、手当等は20年度から統一する。

問 旧一市三町職員の給与調整は。

答 旧一市三町職員の給与調整は。

「安全でおいしい水づくり」の行政の対応について

眞本文夫議員

問 香取市として、水道事業の当面の課題と中長期的な事業計画、併せて、小見川城山第2浄水場の老朽化対策と更新計画は。

答 香取市として、水道事業の当面の課題と中長期的な事業計画、併せて、小見川城山第2浄水場の老朽化対策と更新計画は。

問 香取市水道事業基本計画の策定を進める中で、施設の拡張・更新整備案を定め、優先性・緊急性を検討したい。

答 香取市水道事業基本計画の策定を進める中で、施設の拡張・更新整備案を定め、優先性・緊急性を検討したい。

問 4月8日に発生した小見川区の水道水汚濁事故について、隠れた原因・要因を含む対応策を聞きたい。また、事故時の被害程度は直接費、間接費はどの程度か。

答 4月8日に発生した小見川区の水道水汚濁事故について、隠れた原因・要因を含む対応策を聞きたい。また、事故時の被害程度は直接費、間接費はどの程度か。



小見川城山第2浄水場

問 水質異常時における運転や対応マニュアルが未整備であったこと、運転管理マニュアル等でルールづくりを行い

答 水質異常時における運転や対応マニュアルが未整備であったこと、運転管理マニュアル等でルールづくりを行い

吉川 昭治 議員

1. 各集落に設けられた不燃物収集置場周辺に氏名不詳者等によって持込、残置された廃棄物等の処分について

2. 市内循環バス計画の進捗状況について

3. 大倉流れ川改修工事等の進捗状況等について

4. 泪川の廃川手続進捗状況等について

5. 学校の統廃合、伊能忠敬翁の歩測等PR等について

6. 小見川区上小堀、旧小見川町道3225号線付近の環境整備等について

7. 小見川花火大会の取り組みについて、市職員との協力のあり方等について

8. 行政協力員・区長等の待遇等について(区長職多忙)

9. 旧一市三町職員の給与調整等について

10. 市の所有する乗合バス等の利用について

眞本文夫 議員

1. 水道事業について

(1) 水道事業のこれからの進め方

(2) 小見川区水道水汚濁トラブルについて

施設、設備面から管理、運用面から

質問

通告

(4) ごみ処理について

2. 除細動器について

(1) 除細動器の設置について

田代 一男 議員

1. 高齢者福祉の充実について

(1) 介護予防について

(2) はいかい高齢者等探索サービス事業について

鈴木 和彦 議員

1. 市道整備について

(1) 市道の整備に対する予算の充実について

2. 歩道の整備について

(1) 県道旭小見川線の歩道未整備地区について

河野 節子 議員

1. 香取市全体から見て公共施設の整備について

(1) 香取市の均衡ある発展のために、各自治区の特性をどのように生かしていく予定か。

(2) ソーニングは考えておられるのか。

(3) 小見川文化会館の建設について

(4) 既存施設の管理制度について(指定管理者に移行の予定は)

2. ごみ収集手数料統一について

(1) 佐原区、栗原区のごみ袋料金の統一が何故できないのか。

3. 産業廃棄物最終処分場設置反対の都市宣言制定について

(1) 旧市町の宣言のままになっているが、香取市として今後どのようにする予定か。

坂本 洋子 議員

1. 後期高齢者医療制度について

(1) 減免規定等について

2. 救急医療体制及び産科体制の復活について

3. 子供の医療費助成制度の拡充について

4. 介護認定者の障害者控除適用について

5. 小規模(修繕・改善等)工事契約登録制度の取り組みについて(市内自営業者の育成の観点から)

宇井 正一 議員

1. 個人・共同で購入する農業機械・施設に対する市独自の助成制度の創設について(3月議会一般質問を踏まえて)

2. 国民健康保険税の延滞金利子に関する市当局の考え方について

3. 市内循環バスの取り組みについて

(1) 現時点での取り組み状況について

(2) 循環バス過疎地域の取り組み方針について

4. 香取市小規模埋め立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の改定について

(1) 他の自治体の検討結果と今後の取り組み方について

5. 地方税などの減免規定の在り方について

(1) 今年度の大引上げとの関係から、住民に対する広報活動の在り方について

6. 国民年金行政に対する市当局の対応について

片野 政昭 議員

循環バス等の交通施策について

行政機構について

整備・維持管理に努め、種々の危機に迅速かつ的確に対応するマニュアルの整備を早急に進めたい。

水道料金の滞納額とその対応について。

18年度末の滞納額は1億1700万円。臨戸訪問の強化、悪質滞納者への閉栓措置等で収納率向上に努めたい。

行政行事やボランティア活動時の事故における傷害補償について

学校行事における事故時の補償について、どのような時にどの程度の補償が出るのか。

校内・校外における行事、保護者と一緒に行う学校支援ボランティア、PTA主催事業等での事故や災害には各種保険による補償体制で対応している。

地域や自治会活動における事故補償について、行政が認める団体・個人については、行政加入の保険が適用できるシステムしてもらいたい。

市が加入している市民総合賠償補償では、市の管理下でのボランティア活動であることなど、一定の要件が必要。地域コミュニティ活動と思われ

れることから、町内会での加入をお願いしたい。

小見川図書館の更新計画について

小見川図書館の利用状況が低い理由に蔵書の内容にもあるが、施設そのものが古い。更新計画は。

新市建設総合計画の中で検討したい。

各図書館と各学校図書を購入予算はどの程度の額なのか。その運用は適切か。

18年度図書購入費は、佐原中央図書館550万円、小見川図書館200万円。学校図書購入費は平成19年度820万4千円。適切な運用をし、図書の実用性に努めている。



小見川図書館

各自治区の最重点事業について

高木 寛 議員

今後の香取市においては、各自治区の均衡のとれた発展が肝要です。その観点から、各自治区における平成19年度の最重点事業は何か。お尋ねしたい。

備事業、広域交流拠点整備事業、佐原中学校耐震改修事業、小見川区は市道125号線を含む道路改良事業、小見川中学校耐震改修事業、115号線道路整備など農道整備事業。山田区は市道山田



府馬地区ほ場整備予定地 千丈ガ谷風景

10号線道路改良事業、山田中学校改修事業、府馬地区におけるほ場整備事業。栗源区は市道栗源2号線橋梁整備事業、市道栗源7号線道路改良事業、3小学校の統合事業を重点に行いたい。

小見川区の振興について

小見川区は、かつては利根川の水運の町として、近年は北総の中核都市として栄えました。今後の小見川区の発展には、JR小見川駅の新築と駅前再開発が不可欠に思えるが、宇井市長のご見解をお尋ねしたい。

小見川区の駅周辺の開発に係る意見を十分取り入れ、策定途上である総合計画基本目標の産業経済及び都市基盤分野で検討したい。

水郷おみがわ花火大会は小見川区の代表的観光行事です。今年香取市で唯一の花火大会ですので、市民の皆様方のご協力により、是非とも成功させなければなりません。そこで、花火大会の決定までの経過と概要についてお尋ねしたい。

現在の事務局や関係者と

話し合い、この歴史ある花火大会をさらに拡大・発展させたいという共通の観念に立ち、香取市の花火大会と位置づけ、地域の皆様の理解を得ながら取り組んでいる。

職員適正化計画と住民サービスとの関連について

平成18年度に921人いた職員を、平成24年度には800人に削減する職員適正化計画は、行財政改革上大変評価できるが、住民サービスが

低下してはなりません。その関連についてお尋ねしたい。



伊藤友則 議員

香取市の施設・所有物の市民利用・活用・開放について伺う。

各施設やバスなどは、利用規定等が合併前の旧市町で、基準設定の違いがあったと考える。佐原文化会館やバスなど、利用申込における要件がある程度きびしく設定されているように見受けられるものがあり、これらを可能な範囲で緩和できるよう検討できないものか。特に音を出す、音

一方、合併後、規約の関係などで、団体によってはバスなどの予約・利用が厳しくなっている可能性もある。そこで例えば、佐原文化会館におけるステージ以外の楽屋等、部分貸し出しや、所有しているバスの中で、利用契約における柔軟な対応を検討してほしいかが。

バスの使用は市の行事にかかわるもの、市の行う各種事業に直接的あるいは間接的にかかわる市内の各種団体が利用している。

自家用バスという一定の制約があるが、市の発展に寄与していただくような使用目的であれば、弾力的な対応をしたい。



山田公民館

社会教育施設は公民館が4館、文化会館が2館、小見川プラザくるべ館がある。受付

は申し込み順ですが、管理上、支障があると認められるときは使用を許可していない。

環境保全と浄化施設の設置計画は

小川春雄 議員

公共下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽等の設置状況とその計画と予算について。

普及率は公共下水道事業28.9%、農業集落排水事業4.2%、合併処理浄化槽事業17.8%である。平成19年度公共下水道計画は佐原処理区は玉造地区を小見川処理区は野田地区を予定している。

公共下水道の受益者負担は、(小見川区と佐原区での徴収の仕方に違いがあるが)これからのようになっているのか。

佐原区でも賦課することは決定しているが、賦課時期等は本年度中に決定し、来年度には不均一を解消するという方針で作業を進めている。

公的設置合併浄化槽設置事業への取り組みについて、下水道三事業を進めるにあたっての起債の将来は、負担減少への考え方は。

当面は個人設置型を推進したい。下水道事業は償還額が減少しているが、農業集落排水事業は平成21年度にピークを向かえる。下水道の区域を更に細分化することは、困難である。

クルは4回、それ以外は2回までとして受付している。佐原文化会館の練習室はホール使用者が練習に使用する目的のため、練習室のみの貸し出しは行っていない。

どのように進んでいるのか、10年前5年前と比べてどのようになっていますか。

小野川水門(H17年度)で2.7mg/l、黒部川くろべ運動公園前(H18年度)で2.8mg/lと大幅に水質が改善されている。



ボランティア専用ごみ袋

ごみ処理について

道路脇や河川の土手、空地等に捨てられているゴミ処理について、ボランティアでの参加を助けていくためにも、休日等のゴミの置場所を決めるとか、ゴミ袋等を無料で配布するとか、ルールづくりをどう考えるか。

ボランティア専用袋を作成して各区に配布した。集積



高齢者パワーリハビリテーション (栗源保健センター)

問 介護予防の一環として実施されている「パワーリハビリテーション講習会」を受講された方は、昨年度何名だったのか。

答 18年度で佐原区31人、小見川区1人、山田区1人、栗源区20人の計53人です。

問 受講された市民の実施効果の検証はなされているのか。

答 参加者の8割以上の方が事業終了後の測定で運動機能が向上している。

問 受講後、自主的にマシンを使用してトレーニングしている市民はいるのか。

答 12グループ102人の方が自主的なトレーニングに取り組んでいる。

問 今後、小見川区と山田区で実施する計画はあるのか。

答 小見川スポーツコミュニケーションセンター整備事業で器具整備ができるよう教育委員会と協議したい。

はいかい高齢者等探索サービス事業について

問 6月1日から開始された「はいかい高齢者探索サービス事業」では、どんな検索機械を使用するのか。

答 警備会社と業務委託して発信される電波によって所在を検索し、早期発見するものである。

問 市民の負担はあるのか。

答 加入料金5250円と附属代金6195円の合計1万1445円を市が負担する。利用者は月々の基本料金525円の負担になる。

問 市民への周知を図るために、香取市ホームページの福祉サービス一覧を随時更新していただきたい。

答 検討したい。

問 はいかいし行方不明になってしまふ高齢者や障害者を一刻も早く発見、保護

問 受講された市民の実施効果の検証はなされているのか。

答 参加者の8割以上の方が事業終了後の測定で運動機能が向上している。

問 受講後、自主的にマシンを使用してトレーニングしている市民はいるのか。

答 12グループ102人の方が自主的なトレーニングに取り組んでいる。

問 今後、小見川区と山田区で実施する計画はあるのか。

答 小見川スポーツコミュニケーションセンター整備事業で器具整備ができるよう教育委員会と協議したい。

はいかい高齢者等探索サービス事業について

問 6月1日から開始された「はいかい高齢者探索サービス事業」では、どんな検索機械を使用するのか。

答 警備会社と業務委託して発信される電波によって所在を検索し、早期発見するものである。

問 市民の負担はあるのか。

答 加入料金5250円と附属代金6195円の合計1万1445円を市が負担する。利用者は月々の基本料金525円の負担になる。

問 市民への周知を図るために、香取市ホームページの福祉サービス一覧を随時更新していただきたい。

答 検討したい。

問 はいかいし行方不明になってしまふ高齢者や障害者を一刻も早く発見、保護

高齢者福祉の充実を 田代一男議員

されたゴミは処理場の稼働日に回収をしたい。統一的なルール形成を目指し、環境活動に関心のある方々と検討したい。

除細動器(AED)について

問 人命を守るために除細動器の設置は必要です。市内の体育館等の施設で現在の除細動器の設置箇所と、今後の設置計画は。

答 本年度の設置計画は、4台を予定、この内3台は体育施設に、1台は貸出し用に考えている。なお、小見川スポーツコミュニケーションセンターには合併前に設置済み。小学校への設置は、今後、関係部局と協議を進めたい。

問 警備会社と業務委託して発信される電波によって所在を検索し、早期発見するものである。

問 市民の負担はあるのか。

答 加入料金5250円と附属代金6195円の合計1万1445円を市が負担する。利用者は月々の基本料金525円の負担になる。

問 市民への周知を図るために、香取市ホームページの福祉サービス一覧を随時更新していただきたい。

答 検討したい。

問 はいかいし行方不明になってしまふ高齢者や障害者を一刻も早く発見、保護



除細動器(AED)

問 香取市の行政に対し、一番要望の多いのは土木関係の要望が大半を占めている。幹線道路を除き、生活の基盤として毎日利用しなければならぬ生活関連道路の整備やそれに伴う排水路等の整備の要望は大変に多い。これらの、市道整備に対する取り組み方はどうなっているのか。

答 昨年の市に対する各地区的要望は約1千件で、約7割が建設に関する要望事項である。

問 当初予算で6億6310万7千円、合併前である17年度と比べると2億6563万1千円の増額である。今後は合併特例債を活用し、

問 県道旭・小見川線の府馬

問 香取市の行政に対し、一番要望の多いのは土木関係の要望が大半を占めている。幹線道路を除き、生活の基盤として毎日利用しなければならぬ生活関連道路の整備やそれに伴う排水路等の整備の要望は大変に多い。これらの、市道整備に対する取り組み方はどうなっているのか。

答 昨年の市に対する各地区的要望は約1千件で、約7割が建設に関する要望事項である。

問 当初予算で6億6310万7千円、合併前である17年度と比べると2億6563万1千円の増額である。今後は合併特例債を活用し、

問 県道旭・小見川線の府馬

土木予算の充実を 鈴木和彦議員

するためにも、佐倉市で実施しているように、警察署と消防組合が連携した香取市SOSネットワークを立ち上げるべきと考えるが、計画はあるのか。

答 ソフト面でどう対応したらいいか参考にしなが、ネットワークの検討・研究をしたい。

問 歩道の設置要望は山田町時代から県にお願いをしているが、市としては、県に対してどのような対応をしているのか。

答 昨年7月と11月に県に要望を行った。県は本路線について平成15年度に特定交通安全施設等整備事業で歩道整備道路として指定しているが、県全体から見た交通量、必要性を勘案し、検討したいとの



4月から閉鎖になっている小見川文化会館

問 合併による一体感の醸成を促すことは無論、どの区における住民もこの地に生まれよかつた。住み続けてよかつたと思えるような合併効果を生み出していくには、香取市の均衡ある発展をめざした将来像を描いていく必要がある。

問 夏場は道路沿いに雑草や雑木が生い茂り、交通の妨げとなる。生活関連道路は地元の人たちの手で道路の除草等をしているが、幹線道路や通学道路の除草は市当局にお願いせざるをえない。本年度はどうなのか。

答 今後とも地区の方々に除草作業をお願いしたい。

問 県道旭・小見川線の府馬

問 合併による一体感の醸成を促すことは無論、どの区における住民もこの地に生まれよかつた。住み続けてよかつたと思えるような合併効果を生み出していくには、香取市の均衡ある発展をめざした将来像を描いていく必要がある。

問 夏場は道路沿いに雑草や雑木が生い茂り、交通の妨げとなる。生活関連道路は地元の人たちの手で道路の除草等をしているが、幹線道路や通学道路の除草は市当局にお願いせざるをえない。本年度はどうなのか。

答 今後とも地区の方々に除草作業をお願いしたい。

問 県道旭・小見川線の府馬

香取市全体の 均衡ある発展と公平な施策の推進を 河野節子議員

問 合併による一体感の醸成を促すことは無論、どの区における住民もこの地に生まれよかつた。住み続けてよかつたと思えるような合併効果を生み出していくには、香取市の均衡ある発展をめざした将来像を描いていく必要がある。

問 夏場は道路沿いに雑草や雑木が生い茂り、交通の妨げとなる。生活関連道路は地元の人たちの手で道路の除草等をしているが、幹線道路や通学道路の除草は市当局にお願いせざるをえない。本年度はどうなのか。

答 今後とも地区の方々に除草作業をお願いしたい。

問 県道旭・小見川線の府馬



県道旭・小見川線田部地先

市議会を傍聴して見ませんか。

次の定例会は9月に開催されます。

日程などのお問い合わせは議会事務局まで

Tel 50-1217

ら閉鎖されたままになっており、市民活動にも支障をきたしているが、均衡ある発展と将来を見据えたところで小見川区に香取市としての文化会館建設予定はあるか。それとも公民館的な建物を予定しているのか。

答 地域バランスを見据えた機能配置、既存施設の有効活用の方性については具体的に決定していない。

中長期的な視点に立って、公共施設の役割・機能を改めて検討したいが、市には二つの文化会館は不要と考える。

問 既存施設の管理を社会福祉協議会やシルバー人材センターなどに委託しながら両団体の育成を促す考えはないか。

答 今年3月に策定した香取市中改革プランにおいて、施設の管理のあり方を検証することとしており12月を目途に検討を行っている。

問 三袋料金の不均一は住民間の



小見川総合病院

問 横芝光町の小学校6年までの無料化に続き全県で制度の拡充が広がっている。子育て支援策の柱として積極的に市民の願いに答え就学前までの無料化に踏み出す時期ではないか。

答 10月から自己負担200円の無料化の方向で調整を進めている。

問 6月からの住民税増税は現役世代も高齢者も驚くほどの負担増である。大増税が本格化して二年目をむかえるが全国でも県内でも当然に実施されている介護認定者の障害者控除適用。高齢者の負担増をすこしでも軽減する方策を早急に。

答 要介護認定と障害者認定は判断基準が異なることから、判定基準である日常生活自立度と障害者認定の整合性など、公平性を欠くことのないように現在、実施の方向で税務署及び関係課と調整している。

問 小規模工事等契約希望者登録制度の導入を補修、営繕等の小規模な公共工事をあらかじめ登録した地元業者に市が直接発注する制度。中小業者の受注機会がひろがり地元経済への波及効果を期待し制度の導入を求めている。

答 現行の制度を適切に運用し、透明性・公平性・競争性の確保並びに地元業者育成や受注機会の拡大に努めたい。

問 介護保険料と合わせて1万円を超える保険料が年金から天引きされる後期高齢者医療制度が来月4月から始まるが、資格証明書や保険料等の市独自の減免制度と周知についての対応は。

答 広域連合と市町村の事務のの違いから独自の減免制度を設けることはできない。パンフレットの回覧、今後は老人クラブあるいは公共施設等にパンフレット等の配布を予定している。

問 農業機械の共同利用に独自の助成策を約束

答 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 農業経営者の高齢化、後継者不足等の対策から、当面は共同での機械購入を香取市型集落営農の一形態として位置づけて検討を進めたい。

問 国保加入者には、非正規雇用者も多くいる中で、延滞

問 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 延滞金は納期内に納付される方との公平を保つためのもので、延滞金の率は国で定められている。

問 循環バスが通っていない地域の解消も含めて、香取市全体を網羅するバス路線はどのようにするのか。

答 市全体を網羅するものなのか既存路線なのか、新規路線なのか、さらに20年度の運行は全面的な本格運行なのか、試行運行という点も含めて、

問 農事組合法人・みらい（佐原区）

問 総合支所方式の見直しを業務の集約による人件費・経

答 5月29日に決定された、公共交通系基本方針に基づいて、福祉の観点からどのようなサポートができるのか、具体的な検討に入った。

部内にワーキング部会を設置し、限られた財源のもとで効率性、費用対効果等を勘案しながら、企画部門との調整連携、一体的な取り組みを進めたい。

問 合併の行政的メリットは、業務の集約による人件費・経

問 横芝光町の小学校6年までの無料化に続き全県で制度の拡充が広がっている。子育て支援策の柱として積極的に市民の願いに答え就学前までの無料化に踏み出す時期ではないか。

答 10月から自己負担200円の無料化の方向で調整を進めている。

問 6月からの住民税増税は現役世代も高齢者も驚くほどの負担増である。大増税が本格化して二年目をむかえるが全国でも県内でも当然に実施されている介護認定者の障害者控除適用。高齢者の負担増をすこしでも軽減する方策を早急に。

答 要介護認定と障害者認定は判断基準が異なることから、判定基準である日常生活自立度と障害者認定の整合性など、公平性を欠くことのないように現在、実施の方向で税務署及び関係課と調整している。

問 小規模工事等契約希望者登録制度の導入を補修、営繕等の小規模な公共工事をあらかじめ登録した地元業者に市が直接発注する制度。中小業者の受注機会がひろがり地元経済への波及効果を期待し制度の導入を求めている。

答 現行の制度を適切に運用し、透明性・公平性・競争性の確保並びに地元業者育成や受注機会の拡大に努めたい。

問 介護保険料と合わせて1万円を超える保険料が年金から天引きされる後期高齢者医療制度が来月4月から始まるが、資格証明書や保険料等の市独自の減免制度と周知についての対応は。

答 広域連合と市町村の事務のの違いから独自の減免制度を設けることはできない。パンフレットの回覧、今後は老人クラブあるいは公共施設等にパンフレット等の配布を予定している。

問 農業機械の共同利用に独自の助成策を約束

答 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 農業経営者の高齢化、後継者不足等の対策から、当面は共同での機械購入を香取市型集落営農の一形態として位置づけて検討を進めたい。

問 国保加入者には、非正規雇用者も多くいる中で、延滞

問 農事組合法人・みらい（佐原区）

問 総合支所方式の見直しを業務の集約による人件費・経

答 5月29日に決定された、公共交通系基本方針に基づいて、福祉の観点からどのようなサポートができるのか、具体的な検討に入った。

部内にワーキング部会を設置し、限られた財源のもとで効率性、費用対効果等を勘案しながら、企画部門との調整連携、一体的な取り組みを進めたい。

問 合併の行政的メリットは、業務の集約による人件費・経

問 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 延滞金は納期内に納付される方との公平を保つためのもので、延滞金の率は国で定められている。

問 循環バスが通っていない地域の解消も含めて、香取市全体を網羅するバス路線はどのようにするのか。

答 市全体を網羅するものなのか既存路線なのか、新規路線なのか、さらに20年度の運行は全面的な本格運行なのか、試行運行という点も含めて、

問 農事組合法人・みらい（佐原区）

問 総合支所方式の見直しを業務の集約による人件費・経

答 5月29日に決定された、公共交通系基本方針に基づいて、福祉の観点からどのようなサポートができるのか、具体的な検討に入った。

部内にワーキング部会を設置し、限られた財源のもとで効率性、費用対効果等を勘案しながら、企画部門との調整連携、一体的な取り組みを進めたい。

問 合併の行政的メリットは、業務の集約による人件費・経

不公平感を募らせている。佐原区の料金を栗源区に合わせると一袋35円とすれば、どのくらい収集委託料に充てられるのか。また、何故統一ができないのか。

答 佐原区の指定袋販売額を販売数量で単純に栗源区と同額として計算すると約5500万円、排出量の比較で佐原区の指定袋販売額を算出すると約2500万円になる。

香取広域市町村圏事務組合と香取市東庄町清掃組合の統合に併せて、統一に向けた検討を進めたい。



香取市東庄町清掃組合清掃工場（山田区）

問 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 農業経営者の高齢化、後継者不足等の対策から、当面は共同での機械購入を香取市型集落営農の一形態として位置づけて検討を進めたい。

問 国保加入者には、非正規雇用者も多くいる中で、延滞



後期高齢者医療制度パンフレット

問 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 農業経営者の高齢化、後継者不足等の対策から、当面は共同での機械購入を香取市型集落営農の一形態として位置づけて検討を進めたい。

問 国保加入者には、非正規雇用者も多くいる中で、延滞

問 農事組合法人・みらい（佐原区）

問 総合支所方式の見直しを業務の集約による人件費・経

答 5月29日に決定された、公共交通系基本方針に基づいて、福祉の観点からどのようなサポートができるのか、具体的な検討に入った。

部内にワーキング部会を設置し、限られた財源のもとで効率性、費用対効果等を勘案しながら、企画部門との調整連携、一体的な取り組みを進めたい。

問 合併の行政的メリットは、業務の集約による人件費・経

問 農水省は、食料自給率を12%にし、生産者米価を1万1千円にする試算を発表している。深刻化する農業状況下では個人・共同で購入する農業機械・施設に対して市独自の助成策を講じるべきではないか。

答 延滞金は納期内に納付される方との公平を保つためのもので、延滞金の率は国で定められている。

問 循環バスが通っていない地域の解消も含めて、香取市全体を網羅するバス路線はどのようにするのか。

答 市全体を網羅するものなのか既存路線なのか、新規路線なのか、さらに20年度の運行は全面的な本格運行なのか、試行運行という点も含めて、

就学前までの医療費無料化の実施を 坂本洋子議員

介護認定者の障害者控除適用を早急に

農業機械の共同利用に 独自の助成策を約束 宇井正一議員

大幅増加の住民税、 軽減申請をやりやすくせよ

循環バス実証運行から本格運行へ 片野政昭議員

循環ワゴン〈ひかりミニ〉（栗源区）

常任委員会の審査報告

総務企画常任委員会

付託された案件

議案第1号 平成19年度香取市一般会計補正予算(第1号)

議案第2号 香取市名誉市民条例の制定について

議案第5号 専決処分第2号 香取市税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 専決処分第3号 佐原市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 専決処分第4号 小見川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第9号 工事請負契約の締結について(防災行政無線システム統合に伴う設備更新工事)

請願第3号 香取市副市長定数条例、(定数)第2条、副市長の定数改定に関する請願

請願第4号 香取市副市長定数条例、(定数)第2条、副市長の定数改定に関する請願

請願第5号 小見川区に香取地域合併協議会で決定された保健センター整備事業(継続、事業実施期間H18、19、概算事業費4億2千2百万円)、及び文化会館整備事業(新規、事業実施期間H19、21、概算事業費1億1千万円)につきこれを速やかに着手されたい請願

請願第12号 場外馬券売場設置反対の決議を求める請願

請願第5号 香取市油田地先における場外馬券売場設置計画の推進に関する陳情

陳情第7号 開発計画(場外馬券売場)についての陳情

陳情第8号 東朋グリーン株式会社による公営競技場外施設(馬券売場)設置に反対の陳情

陳情第9号 場外馬券売場設置反対の決議を求める陳情

議案第1号について、香取駅周辺整備事業でJR側はどの部分の改修工事を考えているのか。

また、香取駅改築工事負担金1500万円の内容は、どの質疑があり、JR側は香取駅構内にある既存のコンテナ待合室を簡易な力ポートタイプの待合室に建て替える考えであったが、同駅は本市と同じ名称の駅であり、香取神宮の最寄り駅でもあり、並びに地元からの長年の整備要望も考慮して、香取神宮をイメージしたもので、十分な待合スペースが確保できるなど、利便性の向上が図れるよう整備するものである。



防災行政無線システム統合電波伝搬イメージ図

また、工事負担金については、通常JRが整備する無人駅整備費の1700万円に、市の意向に沿った上乗せ分として1500万円を負担するものである。との答弁がありました。

次に、議案第9号については、放送波の周波数を69.165MHzに決めた理由、及びこの事業にかかる合併特例債の金額は、との質疑があり、屋外子局が106箇所ありエリアが最も広い旧佐原局の周波数に統一することで工事経費が安く抑えられること。また、財源については、平成26年度までの総事業費8億6000万円のうち、合併特例債及び県の振興資金を合わせて4億3540万円、また、平成19年度については合併特例債で1億7590万円、県の振興資金で650万円を予定している。との答弁がありました。

採決をした結果、議案6件となり。また、国民健康保険税の滞り、承認すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

付託された案件

議案第3号 香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

請願第8号 国道356号線の香取市三ノ分目で、本書に添付した動態図で丸印をした箇所付近に交通信号機一基を設置されたい請願

請願第9号 国道356号線の香取市三ノ分目で、本書に添付した動態図で丸印をした箇所付近に交通信号機一基を設置されたい請願

議案第3号について、本件の主な改正点は2点であり、1点目は、基礎課税額の限度額の改正、2点目は、旧市町間において不均一となっていた国民健康保険税利益割の軽減額を整理するものである。との説明がありました。

また、基礎課税限度額を53万円から56万円へ引き上げる理由は、との質疑があり、限度額の引き上げは中間層の応能割の負担軽減を図る意味で行った。との答弁がありました。

また、国民健康保険税の滞り、承認すべきものと決しました。

議会一〇クエ

議会の委員会

委員会とは、地方自治法の規定により、地方公共団体の議会は、条例で常任委員会、議会運営委員会および特別委員会を置くことができることとされており、本会議で全議員によつて審議を進めるより、議会の内部に複数の組織を設けて、それぞれの組織における分担を決め、その分担に従つて審査をしていくことが、議会にとつてより能率的・効果的に審査を行うことができる。本会議の下審査機関を言います。

議会運営委員会

議会運営委員会とは、定例会・臨時会において会期の調整や日程事項、質問者の順序の調整など、議会の運営を円滑にすることを目的として、議会運営の全般について協議意見調整を図るために設けられる常設の機関です。

特別委員会

特別委員会とは、議会が特に必要があると認められた事件を審査するために、その都度設置される委員会を指し、常任委員会と異なり常設的な機関ではありません。そのため、案件が消滅すれば特別委員会もその必要性がなくなり、消滅します。本市では、現在、成田国際空港対策、議会報編集の二特別委員会が設置されています。

常任委員会

常任委員会とは、地方公共団体の事務全体を総務部門や建設部門などの適宜区分し、その区分けした部門ごとの事務に対し、自主的に調査をしたり、議会から審査を任せられた条例などの議案や住民から提出された請願・陳情などを

納問題については、滞納の事情等実態を十分把握して対応されたい。との意見があり、採決した結果原案可決すべきものと決しました。

次に、請願第8号・請願第9号について、この請願内容は、これまでに行政側への設置要望等の経緯があったのか。との質疑があり、本件信号機設置要望は、この請願により知りました。との答弁がありました。また、各地区に係る要望事項等は、どの様な経過

をもつて行政側に伝えられるのか。との質疑があり、原則的に広報公聴課において取りまとめを行い、担当する部課へ伝えられる。との答弁がありました。

討論段階において、請願法による請願権や児童生徒の交通の安全確保の本請願主旨を否定するものではないが、地元の要望が行政側に十分届いていない状況の中で議会へ請願が提出されたこと、信号機の設置については現地の交通

量・事故等の発生状況等について十分な専門的調査と知識の必要があること、要望のあり方を含め地元と協議が必要であることを踏まえ、本請願

建設常任委員会

付託された案件

請願第1号 上小堀地区の道路整備に関する請願

平成19年3月定例会において継続審査となっていました。請願第1号については、意見・

経済教育常任委員会

付託された案件

議案第4号 香取市農業委員会の農地部会の設置及び構成する委員の定数条例を廃止する条例の制定について

議案第10号 工事請負契約の締結について

請願第10号 「国における平成20(2008)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

請願第11号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願

議案第4号について、合併により農業委員の在任特例期間中の事務取扱いについては、各自治体に旧市・町の委員により農地部会を設置し、運営していたが、改選により、委員が76名から48名となったことから、農業委員会総会の中で、市内全域を一括して取扱うこととなったため、この条例を廃止するための条例を制定するものである。との説明

は不採択とすべき。との意思表明がありました。採決をした結果、請願2件については不採択と決しました。



耐震補強工事を行っている小見川中学校

採決を行った結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、請願第10号にかわり、学校施設整備の中で、トイレの整備状況は、との質疑に対し、水洗化は完了しているが、洋式トイレについては、一部の整備にとどまっている。との答弁がありました。

また、請願第11号にかわり、教職員の給与などを、この国庫負担制度から適用除外することによる影響は、との質疑に対し、人員削減などにより、教育水準の維持が困難となる可能性がある。との答弁がありました。

その後、討論段階において、両請願は毎年のように提出され、各市・町の議会においても採択されて来たという経過もあり、今後の耐震工事等の整備や、教職員の給与などの待遇の問題など、教育の質の向上のため、必要なものであることから、両請願とも採択に賛成する。との意思表明がありました。

二つの意見書を 政府関係機関に提出しました。

国における平成20年度 教育予算拡充に関する意見書

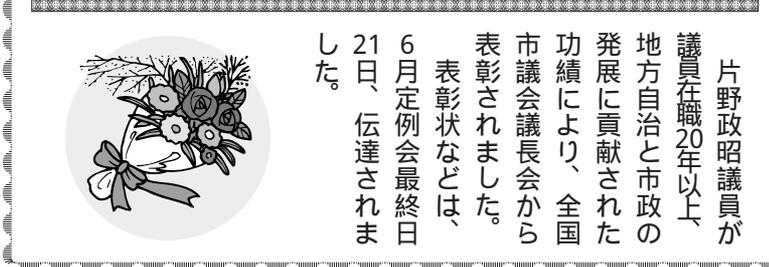
教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え・育てるといふ重要な使命をおつている。しかし現在、日本の教育は「いじめ」「不登校」をはじめ、いわゆる「学級崩壊」、さらには少年による凶悪犯罪、経済不況の中、失業者の増加による授業料の滞納等、さまざまな深刻な問題を抱えている。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、総合的な学習の実施や選択履修の拡大に伴う経費等の確保も急務である。千葉県及び県内各市町村においても、ゆとりの中で子どもたち一人一人の個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。そのためのさまざまな教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。

義務教育費国庫負担制度 堅持に関する意見書

平成19年度の文部科学省所管の一般会計予算は、前年度比2.7%増となったが、県、市町村への地方交付税交付金は削減されている。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要がある。そこで、以下の項目を中心に、来年度に向けての教育予算の拡充をしていただきたい。

永年在職で片野議員が表彰



片野政昭議員が議員在職20年以上、地方自治と市政の発展に貢献された功績により、全国市議会議長会から表彰されました。表彰状などは、6月定例会最終日21日、伝達されました。

度全廃も含めた検討がなされる可能性もある。義務教育における国と地方の役割等について十分議論がされないまま、地方分権推進の名のもとに、このような見直しが行われると、厳しい地方財政をますます圧迫するばかりではなく、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、義務教育費国庫負担制度が廃止された場合、義務教育の水準格差が生まれることは必至である。

6月定例会 上程議案等議決結果

| 議案番号 | 件名 | 結果 | 議案番号 | 件名 | 結果 |
|--------|---|------|--------|--|------|
| 議案第1号 | 平成19年度香取市一般会計補正予算(第1号) | 原案可決 | 請願第1号 | 上小堀地区の道路整備に関する請願 | 不採択 |
| 議案第2号 | 香取市名誉市民条例の制定について | 原案可決 | 請願第3号 | 香取市副市長定数条例、(定数)第2条、副市長の定数改定に関する請願 | 不採択 |
| 議案第3号 | 香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | 請願第4号 | 香取市副市長定数条例、(定数)第2条、副市長の定数改定に関する請願 | 不採択 |
| 議案第4号 | 香取市農業委員会の農地部会の設置及び構成する委員の定数条例を廃止する条例の制定について | 原案可決 | 請願第5号 | 小見川区に香取地域合併協議会で決定された保健センター整備事業(継続、事業実施期間H18~19、概算事業費4億2千2百万円)、及び文化会館整備事業(新規、事業実施期間H19~21、概算事業費17億1千万円)につきこれを速やかに着手されたい請願 | 継続審査 |
| 議案第5号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第2号 香取市税条例の一部を改正する条例の制定について) | 原案承認 | | | |
| 議案第6号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第3号 佐原市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について) | 原案承認 | | | |
| 議案第7号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第4号 小見川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について) | 原案承認 | 請願第8号 | 国道356号線の香取市三ノ分目で、本書に添付した動態図で丸印をした箇所付近に交通信号機一基を設置されたい請願 | 不採択 |
| 議案第8号 | 教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて (香取市府馬2797番地 根本 和典氏) | 原案同意 | 請願第9号 | 国道356号線の香取市三ノ分目で、本書に添付した動態図で丸印をした箇所付近に交通信号機一基を設置されたい請願 | 不採択 |
| 議案第9号 | 工事請負契約の締結について(防災行政無線システム統合に伴う設備更新工事) | 原案可決 | 請願第10号 | 「国における平成20(2008)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願 | 採択 |
| 議案第10号 | 工事請負契約の締結について(香取市立小見川中学校校舎耐震補強工事) | 原案可決 | 請願第11号 | 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願 | 採択 |
| 発議案第1号 | 国における平成20年度教育予算拡充に関する意見書について | 原案可決 | 請願第12号 | 場外馬券売場設置反対の決議を求める請願 | 継続審査 |
| 発議案第2号 | 義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書について | 原案可決 | 陳情第5号 | 香取市油田地先における場外馬券売場設置計画の推進に関する陳情 | 継続審査 |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて (香取市一ノ分目1015番地 篠塚 悦子氏) | 原案同意 | 陳情第7号 | 開発計画(場外馬券売場)についての陳情 | 継続審査 |
| 諮問第2号 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて (香取市磯山339番地 小倉 眞一氏) | 原案同意 | 陳情第8号 | 東朋グリーン株式会社による公営競技場外施設(馬券売場)設置に反対の陳情 | 継続審査 |
| 諮問第3号 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて (香取市府馬2717番地1 小林 誠之氏) | 原案同意 | 陳情第9号 | 場外馬券売場設置反対の決議を求める陳情 | 継続審査 |

一般質問のながれ

質問時間は答弁も含めて90分以内

議員が登壇して質問

市長等が登壇して答弁

さらに疑問点があれば、
自席より再質問・再々質問を行い、市長等が自席で答弁します

←

議員が登壇して質問

市長等が登壇して答弁

さらに疑問点があれば、
自席より再質問・再々質問を行い、市長等が自席で答弁します

質問回数は連続して3回まで

議会運営委員会で順番を決定
(議員申し合わせにより通告順)

議会運営委員会開催日の前々日の午後4時までに、質問者は一般質問通告書を提出

各議員に定例会の招集期日及び一般質問通告書を発送
(議会開催初日のおおむね2週間前)

一般質問は議会だよりの中でも多くの紙面を割いて掲載しています。
あらためて、香取市の一般質問の流れについてお知らせします。